

# 第2回 和歌山大学 経済分析研究会

開催日時:2026年2月12日(木)14:00~17:00

開催場所:和歌山大学 西3号館3階 第二会議室

テーマ「デジタル化・自動化と経済発展:実証的アプローチ」

デジタル技術の進展は生産性向上や経済包摶性向上が期待されると同時に、雇用喪失や賃金格差の拡大への懸念ももたれます。今回の研究会では、実証分析にもとづき、デジタル金融と産業ロボット導入が経済発展に与える影響を考察します。経済学のみならず、公共政策、教育、科学技術政策など、社会科学の幅広い分野からのご参加を歓迎します。

第1報告:

杉本 喜美子 氏 (甲南大学マネジメント創造学部 教授)

論題: Is financial digitalization always beneficial for all countries?

第2報告:

松木 隆氏 (龍谷大学経済学部 教授)

論題: Improving the effects of industrial robot adoption on employment, total factor productivity, and real wages in 52 world economies and OECD members.

※和歌山大学経済学部教員および大学院生はどなたでもご参加いただけます。